

臓器・アイバンクだより



発行元 公益財団法人 鳥取県臓器・アイバンク

〒683-8504 米子市西町36番地の1(鳥取大学医学部内)

TEL / 0859-34-4809 FAX / 0859-31-9130 ホームページ: <http://www.zouki-t.net>

～グリーンリボンは移植医療のシンボルです～

鳥取県臓器・アイバンクでは、移植医療を県民の皆様にご理解いただくための普及啓発活動や、県内の医療施設における移植医療に関する院内体制整備の支援、円滑な臓器提供および臓器移植のための各関係機関との調整を行っています。

移植を受けた子ども達の作品展を開催しました

東部地区 7/16～7/28 (13日間)
鳥取市役所 情報スペース・鳥取県庁1階ロビー

中部地区 7/6～7/14 (9日間)
倉吉未来中心 アトリウム

西部地区 7/30～8/10 (12日間)
イオンモール日吉津 西館2階 ウェストブリッジ

移植を受けた子ども達の、ドナーの方やご家族、支援をしてくださった皆さんへの感謝の気持ちを表現した絵画や習字、作文と、全国移植者スポーツ大会に参加している移植者の写真を展示しました。



イオンモール日吉津

来場者の方の感想

- 一生懸命に生きている姿に感動しました。
- 失われていたかもしれない命がこうして救われたことがとても嬉しく尊いことだと感じました。しかも心臓移植によって激しいスポーツも楽しめるようになっている写真には感動させられました。自分の命があることを当たり前と思わず、自分と他の人たちの命を大切に生きていきたいと思いました。
- 脳死となった方からの臓器提供によって、生きていられる誇りを感じました。自分は臓器提供を待つ者ではないけれど、こうやって生きていられるのは当たり前ではなく、尊いことなのだ心があたたくなりました。
- 移植を受けた人々の感謝の気持ちが作品に現れこちらが元気をもらいます。毎年この作品展を楽しみにしています。

子ども達の希望のあふれる作品とスポーツを楽しむ移植者の写真を通して、いのちの尊さや生きるよろこびなど多くのメッセージをご覧いただきました。

作品展をご観くださった方へ
お一人につき、シールを1枚お貼りください。



来場者数把握のため、ご協力をお願いいたします。

来場者ボード

鳥取県庁



倉吉未来中心



鳥取県臓器・アイバンクだより

鳥取市役所

＊ ライトアップを実施しました ＊

グリーンリボンデーの10月16日から移植医療のシンボルカラーのグリーンにライトアップしました。

日時 10月16日～23日 18時～23時

場所 鳥取駅前北口(風紋広場・ケヤキ広場)
米子駅前(米ッ子合掌像)
米子コンベンションセンター(ビッグシップ)



＊グリーンリボンデー

家族や大切な人と「移植」について、「いのち」について話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する記念日

＊ ラジオ放送で情報を発信しました ＊

BSSラジオ 10月11日(月)「午後はドキドキ!」内で臓器移植に関するクイズを2問出題し、214名のリスナーがクイズに回答してくださいました。臓器移植コーディネーターがクイズの解答と臓器移植についてお話をしました。



クイズ

question 第1問

臓器提供の意思表示は何歳までできるでしょうか?

- ①50歳 ②75歳 ③年齢の上限なし

正解:③年齢の上限なし

question 第2問

臓器移植法が施行された1997年10月16日を記念して制定された日を何というのでしょうか?

- ①臓器移植デー ②グリーンリボンデー ③ギフトオブライフデー

正解:②グリーンリボンデー

リスナーの感想

- 話しておかなければと思いながら、そのきっかけが見つけれずにいます。今回のラジオ番組をきっかけにして話をしてみようと思います。
- 今回のラジオを聞ききちんと意思表示をすることが大切だと思い、家族とも話し合ってみたいです。



エフエム山陰 「高田リオンのGOー! EVENING!」番組内で移植に関わる様々な方の想いをご紹介します。

- 第1回 10月5日 臓器移植普及推進月間と鳥取県臓器・アイバンクの活動紹介
第2回 10月12日 移植経験者とご家族からの手紙 [think transplant vol.34]
第3回 10月19日 臓器提供ご家族の手記 [think transplant vol.44]
第4回 10月26日 臓器提供者の主治医の手記 [think transplant vol.27]



イベントに参加をしました



11月14日
境みなと寄席会場
にて普及活動を行
いました。

寄附金贈呈式



境港ライオンズク
ラブ様よりご寄附
をいただきました。

鳥取県院内移植コーディネーター会議を開催

県内7施設の院内移植コーディネーターを対象とした会議を開催しました。

第23回 鳥取県院内移植コーディネーター会議

- 日時** 令和2年7月6日 14時～16時
- 内容**
- 鳥取県院内移植コーディネーター委嘱状交付式
 - 講演
「コロナ渦における岡山大学病院での事例対応の実際」
岡山大学学術研究院医歯薬学域救命救急・災害医学講座 教授 中尾 篤典先生
 - 報告
「コロナ渦における臓器提供の現状」
日本臓器移植ネットワーク 臓器移植コーディネーター 茂木 直哉氏



第24回 鳥取県院内移植コーディネーター会議

- 日時** 令和3年3月11日 13時30分～16時
- 内容**
- 報告
「臓器提供に関する院内体制整備と1年間の活動報告」
鳥取県院内移植コーディネーター
 - 報告
「令和3年度の活動について」 鳥取県臓器移植コーディネーター
 - 講演
「院内初の臓器提供における調整と家族支援」
広島県立病院 看護部 救命救急センター ICU 看護主任 生島 陽介先生
 - 報告
「国内の臓器提供の現状について」
日本臓器移植ネットワーク 臓器移植コーディネーター 中村 文哉氏

出前講座を実施しました

実施
機関

- 鳥取大学医学部医学科 ・鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻 ・鳥取県立鳥取看護専門学校
- 鳥取県立倉吉総合看護専門学校 ・米子医療センター附属看護学校 ・鳥取県東部医師会附属鳥取看護高等専修学校
- 学校法人翔英学園 米子北斗高等学校 ・鳥取県立日野高等学校 ・境港ライオンズクラブ

講座後の感想

- 今回の講義を聞いて家族と一緒に話して自分の考えを整理してみたり、家族の考えを聞いてみたいと思いました。
- 多くの人に関わっていること、様々な思いをもちながら命をつないでいくことがどれだけ尊いことなのか深く感じる講義だった。
- 紙面での意思表示だけでなく一度家族間で話をし、いざという時に最善の決断ができるように事前によく話し合っておくことも大切なのではないかと思った。
- 意思表示をするにあたり姉と移植に関する話し合いの場をもつことができた。今回の講義が家族と提供について話し合う良い機会となった。
- もし自分だったら、もし家族だったらと深く考えるきっかけになった。
- 自分はどのような選択をするのか、家族にどのような選択をしてもらいたいのか、きちんと家族で話し合う必要があると感じた。
- ドナーやレシピエント、その家族にもそれぞれの思いがあることがわかりました。

出前講座のご案内

いのちをつなぐ医療

～移植医療を通して、いのちについて考えてみませんか～

鳥取県臓器・アイバンクでは、県民の皆様に移植医療について理解を深めていただくための普及啓発活動を行っています。

内容	臓器移植の現状 意思表示の方法 臓器提供の権利（臓器提供しない、移植を受ける、移植を受けない） 臓器移植に関わる人々の思い など	講師・内容	鳥取県臓器移植コーディネーター お申し込みの場など ご要望に応じて対応 いたします。 ご参加ください。
講師	鳥取県臓器移植コーディネーター	費用	資料代、講師料、交通費など費用のご負担はありません。
お申し込み方法	資料、または裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上 FAXよりお申込みください。	対象の方	県内の学校（中学校、高等学校、専門学校、大学）の授業の一コマとして… 地区会・PTA・事業所・治療機関などの研修会で…
講座後の感想	命の大切さ、 生きていくこと のために しなければならない ことを改めて 理解することができた。 家族と話し合っ て、意思表示をする 大切だと思った。	もしも… のちを つなぐ 医療	もしも… のちを つなぐ 医療 について もっと 知って みたい です。

県民の皆さまに臓器移植についてのご理解を深めていただくため、出前講座を開催しています。

* 臓器移植に関する意識調査結果 *

当財団では1998年より毎年、臓器提供に関する意識調査を行っております。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。(2021年度回答者数800名)

質問項目

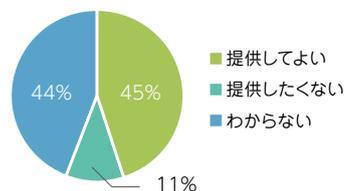
- ①健康保険証、運転免許証、臓器提供意思表示カードなどで、臓器提供の意思表示ができることをご存知ですか？
- ②臓器提供についての意思を記入しておられますか？
- ③臓器提供について、どのようにお考えですか？
- ④臓器提供について、ご家族とお話をされたことがありますか？

～調査結果～

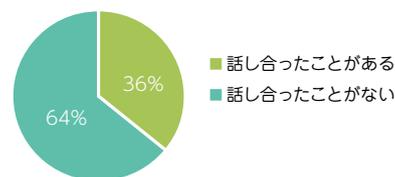
①認知率・②意思表示率の推移



③臓器提供に対する考え方



④家族との話し合い



賛助会へのご協力・ご寄附をいただき、ありがとうございました。

皆様からいただきました賛助会費・寄附金は普及活動、事務局運営に必要な経費として支出いたしました。

●団体会員

(順不同、敬称略)

合計 35団体 700,000円

鳥取いなばライオンズクラブ
境港美保ライオンズクラブ
米子ライオンズクラブ
鳥取ライオンズクラブ
鳥取中央ライオンズクラブ
鳥取久松ライオンズクラブ
米子城山ライオンズクラブ
境港ライオンズクラブ
医療法人上福原内科クリニック
医療法人湊陽会のぐち内科クリニック
医療法人真誠会
医療法人さとに田園クリニック
医療法人さとに田園クリニック クリニック陽まり

鳥取県立厚生病院
鳥取県立中央病院
日野病院組合日野病院
社会福祉法人恩賜財団鳥取県済生会境港総合病院
社会医療法人同愛会博愛病院
医療法人社団三樹会吉野・三宅ステーションクリニック
日本赤十字社鳥取赤十字病院
独立行政法人国立病院機構米子医療センター
医療法人ふなごし眼科ペインクリニック
社会医療法人明和会医療福祉センター渡辺病院
さいはく眼科クリニック
鳥取生協病院
医療法人明穂整形外科

医療法人社団魚谷眼科医院
医療法人清和会
武信眼科
日南町国民健康保険日南病院
鳥取信用金庫
一般社団法人鳥取県薬剤師会
公益財団法人鳥取県保健事業団
公益社団法人鳥取県看護協会
公益社団法人鳥取県医師会

●個人会員

合計 80名 249,000円

県職員 36名 | 市・町職員 19名 | 医師会 15名 | 一般 6名 | 理事・評議員 4名

●ご寄附をいただきありがとうございました。(順不同、敬称略)

医療法人社団もりもと	10,000円	行政書士法人ORCA事務所	2,134円
医療法人社団野口内科クリニック	10,000円	(支援型自動販売機売上手数料)	
浦木誠一	10,000円	独立医療法人国立病院機構米子医療センター	43,357円
境港ライオンズクラブ	120,139円	(支援型自動販売機売上手数料)	
行政書士法人ORCA事務所	100,000円	計	297,630円
個人	2,000円	※うち10,000円はアイバンク活動へのご寄附	



2021年度決算報告

2021年度も鳥取県からの補助金、皆様からいただいた賛助会費、ご寄附等により活動しましたのでご報告します。(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

経常収益

(単位:円)

基本財産運用益	193,171
受取賛助会費	949,000
鳥取県受取補助金	12,339,652
(公社)日本臓器移植ネットワーク受取補助金	80,175
(公財)日本アイバンク協会受取補助金	97,045
受取寄附金	297,630
受取利息	70
経常収益計	13,956,743

経常費用

(単位:円)

事業費	11,152,501
臓器バンク	9,434,831
アイバンク	1,717,670
管理費	3,280,840
経常費用計	14,433,341
当期一般正味財産増減額	△476,598

鳥取県の移植事情

県内で行われた死後の臓器提供			県内の医療機関で行われた移植		
	2021年度	累計		2021年度	累計
脳死下臓器提供	0件	2件	献腎移植 (亡くなられた方からのご提供による腎臓の移植)	0件	12件
心臓停止後臓器提供	0件	4件			
眼球提供(献眼)	0件	48件	角膜移植 (当アイバンク斡旋)	0件	82件

※累計は1997年度(臓器移植法施行)～2021年度

全国の移植事情

<臓器移植>

臓器提供者数	
脳死下臓器提供	67名
心臓停止後臓器提供	12名
臓器移植件数	317名
臓器移植希望登録者数	15,677名

(2021.1～2021.12)

データ：公益社団法人日本臓器移植ネットワーク

<アイバンク>

献眼者数	485名
使用眼数	788眼

(2021.1～2021.12)

データ：公益財団法人日本アイバンク協会

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・払込みの際、法令等に基づき、運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

